

平成30年3月14日
四国旅客鉄道株式会社
日本郵便株式会社四国支社
四国電力株式会社

「JR四国、日本郵便四国支社および四国電力の 四国地域における協力に関する協定」の締結について

JR四国と日本郵便四国支社は、平成29年10月、四国の賑わい創出と双方のサービスの維持・向上を目的に連携協定を締結し、様々な活動に取り組んでおりますが、本日、本年4月より、四国電力が新たに加わる3社協定を締結いたしました。

四国では全国に先駆けて人口減少と少子高齢化が進み、地域経済の縮小や地域社会の衰退という課題に直面しております。

このような中、四国における生活インフラ企業である3社は、それぞれの経営資源を活かし、四国の賑わい創出に向けた活動を一層深化させるとともに、3社のサービスの維持・向上に連携協力して取り組んでまいります。

連携事業の目的、連携事業分野・内容および平成30年度の連携事業（案）は以下のとおりです。

1. 連携事業の目的

- (1) 人口減少と少子高齢化による地域経済の縮小が進んでいる四国において、3社が協力して連携事業を行うことにより、四国の賑わいを創出する。
- (2) 3社の持つ経営資源を相互に有効活用して、サービスの維持・向上を目指す。

2. 連携事業分野・内容

- (1) 地域における話題・賑わいづくり
 - 観光シーズン等の協働イベントによる四国内外からの観光客誘致
 - 地域色を活かした商品開発・販売による情報発信
- (2) 地域との共生・啓発活動
 - 子どもや親子の体験型企画の実施
- (3) 経営シーズの相互活用
 - 施設等の相互利活用、施設等の状況確認に関する相互協力

3. 3社による平成30年度の連携事業（案）

- (1) 子ども向け郵便・鉄道・電気の体験イベント（ゴールデンウィークに開催予定）〔新規〕
- (2) 子ども向け体験ツアー「四国家のお宝 Kids（仮称）」の実施〔新規〕
- (3) 予土線沿線のスタンプラリー〔拡充〕お便りコンテスト〔拡充〕ボランティア清掃〔新規〕
- (4) 無人駅等の利活用の検討〔継続〕
- (5) 予土線沿線の駅舎、郵便局・ポスト、電線等の施設状況の相互確認〔継続・拡充〕
- (6) 予土線観光開きと3社連携記念植樹〔拡充・新規〕